

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

25

記入 昭和 59 年 3 月 5 日

617 自然エネルギー利用学


調査者氏名 稲毛孝幸
小松総司

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) SOLAR-ENERGY (日本語) 太陽エネルギー(太陽電池)交換	新規	(男) 1人 (女) 0人 (男女不問) 0人	59年11月	
(1) 配属先 Ministry of Education, Tribhuvan University					
① 配属先名称(現地公用語): Tribhuvan University (日本語): トリブバン大学					
② 隊員勤務先名称: Research Center for Applied Science and Technology 日本語名称(南ネパール科学技術研究所) 所在地: Kirtipur, Kathmandu 主要都市(カトマンズ)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 所員 75名 (研究職 28名) (事務職 47名)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (論文等に関する資料) 隊員報告書参照 59-101 送 送付済 参照 59-101					
(2) 隊員の業務内容 太陽電池を用いたシステム研究					
① 隊員の業務上の地位: 研究者として扱われる					
② 技術の範囲: システム設計, 装置製作, データ収集, 更に dissemination. かなり広範囲の技術が必要					
③ 業務の形態: 日本に於ける研究機関とあまり相違がないと思っております。隊員は研究者として位置づけられます。つまり、業務の形態は息抜きを考慮が主です					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者 2名 (2名共に留学経験あり) A氏 (西ドイツ留学9年) 36才, 現在インドに留学. B氏 (インド留学5年) 50才					
⑤ 現地で利用できる機材: かなり多くの機材が調達されており, 太陽電池, 直流モーター以外のものはすべて入手出来ず, 小規模システム (200W 含むバッテリー, 250W インバーター) 全天日射量計					
⑥ 第3国人等の配置状況: UNDP より 3名のアフリカ人の方がおられます。					
⑦ 使用する言語: 英語 (研究所の資料はすべて英文のため)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 太陽熱利用に関心する人が多く, かなり海外の技術に依存しております。受入国の期待としては, 特に地方に現状の技術を移転することと望んでおります。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 研究者として位置づけられるので, 同等の条件が要求されます。 (理工系大学卒業の者(経験2.3年以上)), 現在研究中の方					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

I10

記入 昭和 59 年 8 月 21 日

調査者氏名 駒澤 彰夫 

622 秘

書

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Secretary	新規	(男) 人	60年7月	
	(日本語) 秘書	交替	(女) 1人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): JOCV Ethiopia					
(日本語): 協力隊 エチオピア 事務所					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: ADDIS ABABA 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 駐在員, 現地人秘書(男性), 隊員数約30名(見込)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 秘書					
② 技術の範囲: 英語が堪能な者(英文書類の作成及び会話力) 英文タイフ					
③ 業務の形態: JOCV エチオピア事務所にて勤務し、駐在員の補佐及び隊員支援業務を行う。 「工側」提出の一般英文書類の作成、隊員報告書等の英訳、郵便物等の取り扱、隊員への文書・電話連絡その他文書処理、電話応待、図書管理、資料収集及び分析など多岐にわたる。必要に応じ、隊員業務の視察、地方出張もする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 有					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在エチオピアに活躍中の隊員を支援する立場の隊員であり、この立場上の認識をもって業務に当って欲しい。 業務は地味でかつ多忙であるが、隊員から頼られ、また色々と相談を受けられるようになって欲しい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
英語に堪能な者(英検1級程度) 実務経験(書類の作成、会話等)を有する者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

528

記入 昭和 59年 9月 11日

調査者氏名 熊野 秀一

622 秘 書

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Secretary (日本語) 秘書	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 人	60年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Japan International Co-operation Agency (日本語): 国際協力事業団ナイロビ事務所					
② 隊員勤務先名称: " 日本語名称()					
所在地: 6th Floor, Matungulu House, Mamulaka Rd. 主要都市(ナイロビ市) 100					
③ 事業規模及び内容: アフリカの玄関口としての役割をもつ事務所であり、専門家40名余、隊員100名、事務所員8割の構成で活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本の事務所と殆ど変わりなく、すべて設備は揃っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 秘書					
② 技術の範囲: 英語を主体にした事務処理、医療分野の調整、隊員へのバックアップ					
③ 業務の形態: 月～金曜日(9:00 a.m.～5:30 p.m.)、土曜(日直にて交替) 国際協力に関する業務を所員5名で分担しており、1人々々の分担が非常に多く、多忙である。秘書としてと時には調整的な役割を必要とされる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本の一般officeと変わりなし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, 日本語, スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入の期待:					
多くの業務を抱えている事務所なので、秘書が必要であり、幅広い仕事能力が求められる。あくまで、事務所の一員であり、他の隊員を外側からバックアップするほどの仕事内容とある為、日本での事務所員と異なる。現地の人々と接して仕事をするというイメージとは、ほど遠いことを申しあげる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記のこと):					
○英語力(英検1級程度)、○タイピングの打てること、会計業務の経験があることが望ましい。普通自動車免許取得者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 10 日

調査者氏名

鈴木秀幸

622 秘

書

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) SECRETARY (日本語) 秘書	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) / 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): TANZANIA OFFICE					
② 隊員勤務先名称: JAPAN OVERSEAS COOPERATION VOLUNTEERS (日本語名称 青年海外協力隊ボランティア)					
所在地: P.O. Box 9450 DAR ES SALAAM 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY (JICA) と 1983年8月より協賛 後合事務所にて。協力隊員は駐在員、調整員、医療調整員、秘書隊員、 他に現地僱員として高級事務員1名、運転手1名、清掃夫1名等。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 駐在員、調整員、秘書隊員、現地高級事務員は一室で執務(他に 医療調整員用 医務室がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 秘書					
② 技術の範囲: タイピング、ワーキング、簿記、テレックス、文書発信受信登録 図書室業務、その他秘書業務全般を行なう					
③ 業務の形態: オフスローと主に行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: タイピング機、テレックス、輪転機、謄写機、リコー。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1人タイピスト					
⑦ 使用する言語: 日本語、英語、スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
増加する事務量に対し、職員数の増加はたか、職員の日曜出勤、残業をせざるを得ない。秘書隊員のはたき役割は大きく、期月度も高い					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学、英検2級 テレックス 英文タイピングに対する経験の自認を許す					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

長 倉



記入昭和 59 年 4 月 日

622 秘 書

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) / 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 7 年 2 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): JOCV 事務所

(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称:

日本語名称 ()

所在地: プラザタイプ

主要都市からの距離 () キロ

ハ. 事業規模及び内容: 駐在員、調整員、秘書隊員、マラウイ人高級秘書 / マラウイ人女性秘書 / バス・ボーイ / ガーデンボーイ / (原簿調整員)

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

隊員は JOCV 事務所にて、下記の仕事に従事する。

- ・ 機材の管理
- ・ 図書の新入・貸出業務
- ・ 隊員への文書、電話連絡
- ・ 事務所秘書業務

技術の範囲: 英語 (会話・作文)、英文タイプ (スピードは正確に打てれば普通でよい)

勤務時間: 7:30 ~ 12:00, 13:30 ~ 16:30 (月~金)
7:30 ~ 12:00 (土) (月/日は休日かと相)

使用言語: 英語、日本語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

隊員の交替

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 英語に堪能なこと
2. 社会経験 2 年以上 (必ずしも秘書業務の経験はなくてもよい)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ガ2

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 中垣長時

622 秘 書

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ザンビア	(現地公用語) Secretary	新規	(男) 人	58年 月	
	(日本語) 秘書	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): JOCV Zambia Office
(日本語): 協力隊ザンビア連絡事務所
- ② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()
所在地: LUSAKA 主要都市(ルサカ)から 5 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 隊員数約 40~50名(予想数), 隊員活動の支拂のため東京オフィスとの連絡, ザンビア国内政府各機関との連絡・交渉, 隊員間の相互相談, 隊員への Counseling 等
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 連絡事務所は一戸建ての屋, リビングルーム1, 駐在員用個室秘書の個室(オフィス)各1, 倉庫, 宿舎, 風呂, カラオケ・ビデオ・テープレコーダー

- (2) 隊員の業務内容 全体の敷地面積約 6,000m²
- ① 隊員の業務上の地位: 秘書
- ② 技術の範囲: 英語が堪能なこと(特に英文書類の作成, 会話力の高い能力が要求される) → 英会話に英文学力必要, 英検1級程度の学力が必要, 英文タイフ. 正確かつ早い
- ③ 業務の形態: 早い英語の理解能力と正確な日本文の作成力が必須, テレックスの知識
JOVCVザンビア連絡事務所に勤務し, 秘書として駐在員, 調整員を補佐し, 隊員への支拂業務を行う. 仕事の内容としては, アナ・接待通関(交渉, 書類作成含む), 対ザンビア政府側へ提出の一般英文書類作成, 公文書を含む郵便物の発送等細かい隊員との文書, 電話等連絡, テレックス取捨, 隊員報告書(一部)の英訳, 図書等物品の管理など多岐にわたる. 勤務は駐在員・調整員に準ずる.
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: タイフライター, テレックス, 等必要な機材は一部そろっている.

- ⑥ 第3国人等の配置状況: ザンビア人運転手1人, 事務所事務用兼ガード1人,
- ⑦ 使用する言語: 英語, 日本語,
- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地味な仕事だが, 多岐にわたるが, 能率的に仕事をこなすと同時に, 隊員からも113%と相談を受け頼らるようでありたい.

- (4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
英語に堪能なこと(英検1級程度), また, 面接だけではないで実際の現場で英語を使用して実務(書類作成, 会話)をした経験があることか望ましい.
大卒またはそれと同等の学歴, 経験があることか望ましい. 英文タイフ. ができると.
※ 事務局記入 424

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

h-38

記入 昭和 58 年 6 月 20 日

調査者氏名

赤星 則 昭

622 秘 書

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Coordinador Asistente (日本語) 秘書	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	58 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Misión Técnica del Japon.					
(日本語): JOCV ホンデュラス 連絡事務所					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: Tegucigalpa 主要都市(中心)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 隊員数約 50~60 名(予定数), 隊員活動支援のための東京事務局との連絡, ホンデュラス国内政府関係機関との連絡, 交通, 隊員との相互連絡, 隊員への Counseling 等					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 連絡事務所は一戸建家屋, 事務室又, 宿舎等は図書室兼業務室 1 等あり.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 秘書 肉し 課外的には Assistant Coordinator					
② 技術の範囲: 西語に堪能なこと(特に西文書類, 会話力の高い能力が要求される. 西会計による交渉力が必要). タイフに力をつけて現地秘書が居るので特に内題なし.					
③ 業務の形態: JOCV ホンデュラス 連絡事務所に勤務し, 秘書として 駐在員, 調整員を補佐し, 隊員への支援業務を行う. 主な仕事は 内原各省庁, 出入機関との連絡, 検封, 取り, 現地語学習訓練の準備, 現地生活満足の為の諸手続, 各隊員との連絡, 文書処理, 電話応答等. 更に, お茶くみから交渉まで 多岐にわたる勤務は, 駐在員, 調整員に任ずる. (物品の管理も含ま)					
○ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: タクシー等 事務所関係用品					
⑥ 第3国人等の配置状況: ホンデュラス人運転手 1 名 ホンデュラス人秘書 1 名 女中 1 名					
⑦ 使用する言語: スパイン語 カトマン 1 名					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地味な仕事でかつ多忙を極めると思われるが, 能率的に仕事をこなせると同時に 隊員からいろいろと相談を受け, 頼られるような状況が期待.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 西語に堪能なこと 又 英語だけでなく, 実際面で西語を使用して 交渉(書類作成, 会話)をした経験があること. 西文タイフは特に条件はない. 運転免許, 協調性					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

マシ 20

記入 昭和 59 年 4 月 19 日

調査者氏名 平沢 昭男

システム・エンジニア 大平 明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Computer science cum programmer (日本語) コンピュータ・プログラマー	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	60年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kementerian Pelajaran Malaysia (日本語): マレーシア 文部省					
② 隊員勤務先名称: Politeknik Kuantan 日本語名称(クワンタン技術工学短大) 所在地: Semambu, Kuantan, Pahang 主要都市(クワンタン市内)から 7 キロ					
③ 事業規模及び内容: 電気、機械、土木建築、商業の4科あり。政府機関及び民間企業の 中堅技術管理者以上の人材を養成する短大で、生徒は日本の学生に言い換えると高専に 終了後に入学者資格が得られる。修学期間は270日間で、1年目と2年目の間に					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 60日間の一般企業実習が義務付けられている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師 (商業科に配置される)					
② 技術の範囲: コンピュータの指導にあたる。この短大で使用しているコンピュータ言語は BASIC、 COBOL、PASCAL、C、FORTRAN、PROLOG、LISP、PL/I、ALGOL、BASIC、FORTRAN、 COBOL、PASCAL、C、FORTRAN、PROLOG、LISP、PL/I、ALGOL、BASIC、FORTRAN、					
③ 業務の形態: 本年7月より本校がコンピュータサイエンスと関係する分野の 指導にあたる教師は少ない。前講に合わせ担当教師が一人配置される 予定ではあるが、年が回ります。隊員は主に生徒への授業指導が中心となる。 暫定的には3人ほどはいる(別添)の、この年直ししてほしいとの要望もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 指導の対象は上記学生が中心となる。 カウンターパートは現段階では未定である。					
⑤ 現地で利用できる機材: JVC 20 IMS-20 25台, TRS-80 Model II 5台, NEC PC-8001 5台, 各々のコンピュータ用キーボードが1台ずつある。 NECは CP/M DOS, IMSは Turbo DOS, Radioshackは TRS DOS を使用。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 電気科に協力隊員が1名、他国人はなし。					
⑦ 使用する言語: マレー語 (但し英語も必要となる)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在当国では、政府機関、民間企業共に給与と福利厚生 が低く、コンピュータの養成が盛んな状態であり、現場の教育自体が不足している。 この協力隊員に指導を得たいと望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 同僚となる教員達との関係から大学卒で年齢的にも30年前後が望ましい。 専門職種に関する経験は少くとも2年以上ある方がよい。上記知識・技術 が必須となる。短大は所収が少なく、公共交通機関も無いので車運転経験 が必須となる。					
※ 事務局記入 免許の有無がよい。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

スケ

記入 昭和 59 年 9 月 17 日

調査者氏名 山本 昭夫

システム・エンジニア

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) PROGRAMMER	新規	(男) 人	60年 7月	
	(日本語) プログラマー	交替	(女) 人 (男女不問) 01人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF HIGHER EDUCATION					
(日本語): 高等教育省					
② 隊員勤務先名称: UNIVERSITY OF MORATUWA 日本語名称(モロトワ大学)					
所在地: MORATUWA 主要都市(コロンボ)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数2000名以上の規模の技術系大学。					
電子工学部に配属される。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師 (lecturer)					
② 技術の範囲: コンピューター学全般 加えて、建築工学への応用。					
③ 業務の形態: 電子工学部において技術短期学部、一般学生、院生を対象として、授業をもつ。コンピューターラボラトリーは、初心者向け、25台のパーソナルコンピューター、コンピューターラボラトリーは、マイクログンピューターを含め、プログラミングリサーチ用として、利用される。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 同僚スタッフ (7名)					
⑤ 現地で利用できる機材: マイクログンピューター、数台、パソコン(25台)					
SORD M-685 注内中。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
コンピューター学における、かつリサーチ人材を求めたい。スリランカ、大学自体の優秀な人材養成、開発を行えるような技術者を求めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
専門学部卒、または、修士終了者尚可					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

26

記入 昭和 59年 9月 / 日

調査者氏名

山本 昭夫

システム・エンジニア

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) PROGRAMMER	新規	(男) 人	60年8月	
	(日本語) プログラマー	XXX替X	(女) 人 (男女不問) 01人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): UNIVERSITY OF COLOMBO
(日本語): コロンボ大学
- ② 隊員勤務先名称: COMPUTER CENTER 日本語名称(コンピューターセンター)
所在地: COLOMBO 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容:
情報処理科学分野では、スリランカ唯一のセンターであり、FAOから
農業情報処理を依頼されている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 講師・研究官
- ② 技術の範囲: コンピューターソフト全般、特に農業(計)統)収集・分析
を主体として、活動を求められている。
- ③ 業務の形態:
教授以下 20数名のスタッフ(教官・研究官・プログラマー)とともに
コンピューターセンターの運営と学生・院生への指導を実施している。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: イギリス、日本で1~2年研修を
受けたスタッフ

⑤ 現地で利用できる機材:
テラ ジェネラル S/140 ミニコンピューター、ラジオシャック TR80-16

⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在施設されているコンピューターを利用して、主として、農業統計処理に
改善を加えては、農業生産へのフィードバックに有効化させたい
など。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

コンピューター学専攻 学生もしくは同等の実績をもつ人
農業統計についての知識をもつこと。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

27

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

調査者氏名 山本昭夫

システム・エンジニア

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Programmer	新規	(男) 人	60年8月	
	(日本語) プログラマー	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): UNIVERSITY OF COLOMBO					
(日本語): コロンボ大学					
② 隊員勤務先名称: コンピューターセンター					
日本語名称()					
所在地: コロンボ					
主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
スリランカ中のコンピューター科学の頭脳がここに集中しており、FAO、WHOほかから、その情報収集、処理、分析を依頼されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師・研究官					
② 技術の範囲: コンピューター ソフト全般					
③ 業務の形態:					
教授以下20数名のスタッフ(教官、プログラマー、研究官など)とともにコンピューターセンターの運営と学生、院生への指導を実施している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: イギリス、日本で1~2年の研修を受けた講師、プログラマー					
⑤ 現地で利用できる機材:					
データ・ジェネラル S/140 ミニコンピューター、ラジオシャック TRS 80-16					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在設備されているコンピューターの利用のみならず、新しい可能性追求と日々に進歩しているコンピューター科学における新しい開発技術の吸収に大いに期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
情報処理学専攻 学士、もしくは同等の実力者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

調査者氏名

長谷川

秀



システムエンジニア

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マウイ	(現地公用語)	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語)	(交替)	(女) 人 (男女不問) 1 人		
	70プログラマー				

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語):

(日本語):

大蔵省

② 隊員勤務先名称:

DATA PROCESSING DEPARTMENT

日本語名称()

所在地:

BLANTYRE

主要都市()から

キロ

③ 事業規模及び内容:

全土のエンジニアセクターであり、政府機関の業務(給与、年金、税務管理、免許、登録車など)他に民間の委託も多数あり。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

当最大のデータ 英口 ICL 社製 J2 型 J ICL-2903 他 近々他、新型、導入予定あり。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:

SYSTEM ANALYST

② 技術の範囲:

③ 業務の形態:

システム設計、プログラミング、教育など。現在 MEDICAL STORE の 入札業務のコンピュータ化、陸軍局、自動車登録、免許業務、コンピュータ化、システム/プログラムの保守作業。 24 台のデータロ、パソコン (USA ボード B-20 B-25) に必要の 人材が不足。将来共パソコン導入計画があるが若くは 教育も必要。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語:

英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

システム設計、プログラミングの経験 3 年 英語力。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

h-31

記入 昭和 59 年 8 月 30 日

調査者氏名 上部 藤也

システム・エンジニア

赤星 剛 昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) PROGRAMADOR	新規	(男) 人	60年 9月	
	(日本語) プログラマー	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先 Ministerio de Hacienda (大蔵省)					
① 配属先名称(現地公用語): PROVEEDURIA GENERAL DE LA REPUBLICA					
(日本語): 調達庁					
② 隊員勤務先名称: DEPARTAMENTO DE PROCESAMIENTO DE DATOS 日本語名称(データ処理課)					
所在地: Tegucigalpa 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 従業者数約100名. ホンデュラスの省庁の資料調達(コピーからトランプターまで)を主な仕事としている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): テグシガルパの中心地に2階建てのビルと、200m程離れた所に本事務所がある。コンピュータは IBM S/32 と IBM4341 の端末2台。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アナリスト、プログラマー (日本でいう SE)					
② 技術の範囲: 情報処理システムの開発、運用管理。(会計、在庫管理、入札、COTIZACIÓN、送り状管理、事務文書管理、調査者管理、etc)					
③ 業務の形態: データ処理課では IBM S/32 で上記システムの大部分を処理していたが、機能不足のため、IBM4341 に移行、新規システムの開発を行っており、Depto. Asesoría Técnica とともに、業務分析を行ない、適切なシステムを開発していく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 業務分析... 高卒(35才程度)男性、システム開発... データ処理課長(高卒、女性、35才以下)、他、ITに詳しい人... 4人。					
⑤ 現地で利用できる機材: IBM 4341 端末2台、シリアルプリンター1台、IBM S/32 (メモリー64K、ディスク20MB、フロッピー1台)。パンチマシン (Key To Dickette)。尚 IBM4341 は大蔵省のコンピュータセンター(CENI) から 端末を借りている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: プロジェクトの技術者が、事務効率化の仕事をしている。					
⑦ 使用する言語: スパイン語。(班し、マニュアルは英語が半分)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ホンデュラスでは、事務処理や納入期日などがひどく効率が悪く、処理に時間がかかる。そのためにコンピュータ処理による事務処理の効率化を希望し、先例に基づき経営管理の手助け、調達庁業務の改善をしたいと考えている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学 ○ システム開発の経験のある人(会計、在庫管理 etc)					
○ IT、事務管理、事務分析ができるものが望ましい。					
○ IBMマシン 経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

48

記入 昭和 58 年 2 月 25 日

631 写 真 調査者氏名 後藤 俊男 (印)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア (現地公用語)	Photography	新規	(男) 人	年 月	
(日本語)	写真	交替	(女) 人		
			(男女不問) / 人		

(1) 配属先 Dept. of Technical Education

① 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF HIGHER EDUCATION and Vocational Training
(日本語): 高等教育省・技術教育職業訓練局

② 隊員勤務先名称: Evelyn Hope College of Applied Arts & Commerce 日本語名称 (エブリンホープ芸術商業学院)
所在地: P.O. Box 30029, LUSAKA 主要都市 (ルサカ市内) から

③ 事業規模及び内容: ルサカ市内に位置し、約 200 の専攻科 (自然科学・一般教養学科、初級学科、商業科、美術・飲食科、看護科、工業科、夜間科) が置かれている。講師は約 100 人、学生は 1600 人 (その内、昼間部は約 800 名、夜間部は約 800 名) を有する。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): キャンパスには、7階建ての学舎、3階建ての学舎、印刷棟、実験室棟、図書館、講堂 (400名収容)、体育館、学生食堂、寄宿舎、教員宿舎、診療室、テニスコートがある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 写真技術講師

② 技術の範囲: 写真技術の理論知識及び実践に精通し、英語で講義できること、マ、写真機、現像処理機、保存機に精通し、これらを指導すること。

③ 業務の形態: 3年間のジャーナリズム養成コースにおける、写真と関係する講義及び実技指導に従事する。

別途送付のカリキュラムと参考書、これらに基づき、教習科目の概要は次の通り

- ① カメラの仕組み ② 光学原理 ③ 現像 ④ 加工の技術 ⑤ 絞リ ⑥ 構図 ⑦ フラッシュの使用法 ⑧ ニューズ写真の主題別撮影法 ⑨ 広告写真

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生はセカンドレベル Form 7 の学生 (専攻程度) であり、年齢 18 以上、同僚の講師は、教員養成大学及び同程度の教育機関卒業生である。

⑤ 現地で利用できる機材: カメラ、暗室等

⑥ 第3国人等の配置状況: 同一コース内にイギリス人 1 人 (ジャーナリズム)

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中級技術者の育成はザンビアに急務の課題であり、高等教育機関及び職業訓練校は、必要不可欠な存在であり、しかしながら、これらの機関は、十分な講師の絶対的不足に悩んでいる。人材不足を解消すべく、各国援助機関に講師の申請をしているが、特に今回、本校から JICA に協力を求めている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒 あるいは専門学校卒以上、実務経験 (2〜3年以上) があることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

か/6

57/2 いたし木一太

記入 昭和 58 年 9 月 24 日

631 写 真

調査者氏名

金山昌功

57/2 浅沼義正隊員交代

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Photography	新規	(男) 1 人	59年10月	
	(日本語) 写真	交 替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Tema Technical Institute, (文部省管轄)
(日本語): テマ技術学校

② 隊員勤務先名称: Tema Technical Institute, Photographic Dept. 日本語名称 技術学校写真部
所在地: Tema 主要都市(アクラ)から25キロ

③ 事業規模及び内容: Photography, Textile, Tailoring, Printing, Machine Building and Manpower at 5部門が主。教師30人生徒約100人 D-C 約100人 写真2人は2年制教師(白人)3人 生徒15人

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 机4台 引伸器5台 各種白黒写真のDPE設備
応用はなし 用はなし

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教師

② 技術の範囲: 黒白写真の撮影, D.P.E.の理論, 実践, カラー写真の理論
実践(59年4月3日からカラー start の予定)

③ 業務の形態:

(学期) 10月中旬~12月中旬, 2学期(1月中旬~4月中旬), 3学期(4月末~6月末)
授業は月~金 土日は休校。時間は AM 8:00~PM 2:30 同様の
ガーナ教師3人と協力のうえ、3人びるにのりて、各人の分限を
与えることとなる。一人平均(1回)18人のクラスを受け持つ

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準: 学歴及び年齢: 生徒の平均年齢は20才以下。

知識水準は日本の中学~高一年級 写真経験なし。教師は一通の技術あり

⑤ 現地で利用できる機材:

(1)の④と同様。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ガーナ教師は写真全般にわたる知識を有するが、理論面、
基礎知識が乏しいので、その面を補える基礎理論の
わかりし人材を期待。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 黒白写真の理論と実践(撮影, D.P.E. 等)が専らであること
- ② カラー写真の基礎理論と現場での技術的知識を有すること。
- ③ 写真専ら学校卒業生が望ましい

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 9月 27日

632 映 画

調査者氏名 鈴木信一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タイ	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 60年 7月
	MOTION PICTURE and Special Project (日本語)	(女) 人	派遣予定 60年 11月
	映画・ビデオ製作	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of University Affairs
(日本語): 大学庁

2. 隊員勤務先名称: Ladkrabang Campus, King Mongkut's Institute of Technology
日本語名称 (モンクットエ工科大学)
所在地: of Technology バンコック 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容:

モンクットエ工科大学はタイ唯一の国立工科大学であり、建築、工学、産業教育等工学系の4学部を有している。同大学のレベルは高く電気通信等工学部の一部はテラロソソ大学を越える評価を得ている。

4. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 教官

2. 技術の範囲: 映画及びビデオ製作における講義及び実習指導
隊員は映像製作の基礎理論^(日本語)と行う他、実習では主にビデオ画像製作の指導を行う。機器の保守・修理技術の要請ではない。

3. 業務の形態: 隊員が所属する建築学部 コミュニケーション・アート & デザイン科は写真、グラフィックデザイン、映画(ビデオ)の3コースがあるが映画コースについては2学年(映画I)、3学年(映画I, II) 最終学年(実習製作)のコースがある。隊員はタイ人教官と協力して映画専攻学生に対して講義・実習指導を行う。

4. 対象者及びカウンターパートの技術水準: 指導の対象は学部の2, 3, 4年生である。学部の学生数は1学年25人である。直接のカウンターパートはタマサート大学で映画製作を専攻した教官である。モンクットエ工科大学バンコック分校は教授陣も揃っており学生の質は高い。

5. 機材: 現在映画コースにある機材は16mm撮映機1台、ビデオカメラ2台であるが、現在我が国の無償資金協力で建設中の同大学施設拡張工事が完成するとスタジオ及び付属のカラーTVカメラ等の使用が可能となる。

6. 使用する言語: 英語 またはタイ語であるがタイ語が望ましい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

建築学部のコミュニケーション・アート & デザイン科は2年前に新設されたばかりであり、スタッフも不足し、また学科内容も未整備のものが多いため今回の要請となったものである。

同大学は電気通信分野におけるプロジェクト技術協力及び果次の無償資金協力等による設備の拡充等を同じ我が国の協力に対する期待は高い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 男性
- ② 大学卒業以上
- ③ 年齢26歳以上
- ④ 映像製作全般について知識があり、映画・ビデオ製作に携さわった実務経験を有すること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 9 日

632 映 画

調査者氏名 吉川 浩史

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) FILM PRODUCER	新(規)	(男) 1人 (女) 人	59年10月	
	(日本語) 映画監督	交替	(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF INFORMATION AND CULTURE
(日本語): 情報文化省

② 隊員勤務先名称: TANZANIA FILM COMPANY LTD 日本語名称(タンザニア映画社)
所在地: ZINAKI STREET, P.O. BOX 9341 DAR ES SALAAM 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: タンザニア映画社は 情報文化省管轄下の公社で、総勢 83 人、タンザニアの視聴覚教材、フィルム製作を事業としている。1968年3月の創立で歴史的には古いが、活動歴は浅く、現在まで、映画製作のみ、輸入貸出しなども行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 映画監督

② 技術の範囲: 映画製作指導

③ 業務の形態: 子供向きから、ドキュメンタリー 自然国物まで幅広く映画を製作する。
特にタンザニアの民話に基いた子供向け映画、

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 16mm 映写機, 撮影セット等

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

タンザニア本土では新聞、ラジオ以外のマスコミは殆んど発達していない。映画製作の分野は特に(古く)唯一の会社であるタンザニア映画社ではフィルムと外国から購入(貸与)して、現在自国で映画を製作し視聴覚教材として(また文化広報活動のメデイア)として普及している。この活動が興隆(ま)り、今回の要請もこうした期待と背景に由来している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

映画監督としての実務経験 3年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

914

632 映画

記入 昭和 58 年 9 月 9 日
 調査者氏名 吉川 浩史

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) CINEMATOGRAPHY	新規	(男) 1 人	59 年 10 月	
	(日本語) 映画撮影	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF INFORMATION AND CULTURE					
(日本語): 情報文化省					
② 隊員勤務先名称: TANZANIA FILM COMPANY LTD 日本語名称(タンザニア映画社)					
所在地: ZANAKI STREET, P.O. BOX 9341 DAR ES SALAM 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: タンザニア映画社は情報文化省の管轄する公社で、総勢 83 人。タンザニアの視聴覚教材、フィルム製作を事業としている。1968 年 3 月の創立で歴史的には古い、活動歴が長く、現存する映画の製作、輸入、貸出しなどを行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: カメラマン					
② 技術の範囲: 映画撮影 および撮影指導					
③ 業務の形態: 単に映画撮影をするだけでなく、映画社の Production Department に所属するカメラマンの養成も兼ねる。 映画は自然風物の撮影、農業工業現場の撮影等多種					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 16 ミリフィルム撮影セット					
⑥ 第 3 国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
タンザニア本国では新聞、ラジオ以外のマスコミは殆んど発達していない。映画製作の分野は特に遅れており唯一の公社であるタンザニア映画社ではフィルムを外国から購入し貸与していた。現在自国で映画を製作し、視聴覚教材として、非文化広報活動のメディアとして育成していくという動きがあり今回要請はタンザニア製映画への期待が背景となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
映画撮影の経験 3 年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

715

記入 昭和 58 年 9 月 9 日

調査者氏名 吉川 浩史

632 映 画

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) SCRIPTWRITER	新規	(男) 1 人	59年10月	
	(日本語) 映画(編集)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF INFORMATION AND CULTURE					
(日本語): 情報文化省					
② 隊員勤務先名称: TANZANIA FILM COMPANY LIMITED 日本語名称(タンザニア映画社)					
所在地: ZANAKI STREET, P.O. BOX 9341 DAR ES SALAAM 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: タンザニア映画社は情報文化省の下に位置する公社で、スタッフ 83人、おらなりタンザニアの視聴資料、フィルム製作を事業としている。1968年3月創設で歴史は古いが熟練技術者、資料不足のため現在は細々と活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: シナリオライター					
② 技術の範囲: 単にシナリオ製作するだけでなく、編集、監督の役割も期待されている。					
③ 業務の形態: 各種シナリオ製作。① 子供用プログラム……タンザニアの伝承を基にした昔話集、現代農業、工業生活をスライド教育用フィルムにする等 ② 若者向けプログラム ③ 成人向けプログラム					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 16ミリフィルム用 カメラ、映写機、映像機等					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
タンザニア本邦では、新聞、ラジオ以外のマスメディアはほとんど存在していない。映画製作の分野は特に遅れ、英国などから購入しており自国産のフィルムは皆無である。自国で映画を製作し、視聴資料として、我々文化広報のメカニズムとして育成していくという意識が高まっている。TFCの役割も大きくなってきている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
シナリオライターとしての実務経験 2年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 20 日

調査者氏名 菅野 浩史
新田 孝光

632 映 画

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) RECORDING (日本語) 映画録音	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: TANZANIA FILM COMPANY LIMITED 日本語名称(タンザニア映画公社) 所在地: ダラバラム 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同会社は外国からの輸入フィルムを配給とフィルム製作部門を持つ会社である。 フィルム製作は子供や大人用と合わせてタンザニアの民話、制作向上の為に教育的要素を持つ材料 の16mmフィルムを製作している。年間2本程度あるスタッフは16人 16mmフィルムを扱っている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本と同規模の16mmフィルム程度					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: スタッフ					
② 技術の範囲: 録音 エキストラの指導					
③ 業務の形態: 現場指導 ナリウ操作。エキストラ(9人)アソビ 撮影の2人は25mm 本数をあわせると16mmフィルムに 変換する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 録音スタッフ					
⑤ 現地で利用できる機材: ナリウ IV-S エキストラ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語 スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 協力隊映画(タンザニア)の取組時に撮影助成を始める。 70年代前半に同国幹部から日本の協力を得て製作部門の充実に 力を入れていると聞き、輸入映画が主流とされているのは現在タンザニアの映画 業界の国民意識の高揚を計りたいとしたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒 ナリウ操作 エキストラの熟知(21歳26歳)					
※ 事務局記入					

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 / 1 月 28 日

632 映 画

調査者氏名 長谷川



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マダガスカル	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): OFFICE OF THE PRESIDENT & CABINET

(日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: INFORMATION DEPT.

日本語名称 ()

所在地: 情報局

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: LILONGWE "PLANTYRE"

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

隊員は情報局映画編集室に配属され、同室卒業、同室卒業生
(又大統領府郵政に合せ 共に移動の記録にも含む。) に1人

映画、撮影及び編集にあたり。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 実務経験 3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

#27

記入 昭和 57 年 9 月 1 日

632 映画

調査者氏名

中垣長月



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Animation Cameraman (日本語) 映画(カメラマン)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	58 昭和57年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Information & Broadcasting Services (日本語): 情報・放送省					
② 隊員勤務先名称: Zambia Information Services 日本語名称(ザンビア情報局) 所在地: Lusaka(首都) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 最近日本からの協力でザンビア政府の公営(総額約100万)で情報通信総合センターが設けられ、これが Zambia Information Services の管轄下にある。同センターは Graphic Arts, Public Relation, Press & Photo, TV Service (含ラジオ) をまかして扱う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ① Sound Recording & Dubbing Equipment ② Studio Lighting ③ Film Processing & Printing Plant ④ Cine Camera & Film Editing Equipment ⑤ 16mm 35mm film projector					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術者 PT 100% - 兼 実務					
② 技術の範囲: 映画カメラマンとしての技術を有していること。特に Animation Camera の取り扱いについて熟知していることが要求される。					
③ 業務の形態: 隊員は総合情報センターに勤務し、主として Animation Camera の取り扱いおよびその実務を通じてザンビア人に同カメラの取り扱いに "on the job" の Training を行う。これは Animation 映画の製作一般に同じと見なしていいことになる。(特に撮影について)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者の年齢は平洋(現時点) (大卒 ~ 35才と希望される)					
⑤ 現地で利用できる機材: Animation Camera 16mm (35mm も可能) → 日本製 (SEIKI 社製) 1台; projector (16mm, 35mm 各1台); Power Amplifier; 大型の現像・焼付機; Optical Printer (Bell & Howell 社製); Dubbing Machine;					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし (Mixing Console (東芝と ONTARI 両社製))					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 最近完成した情報通信センターは最新の機材を備えている(多くは日本製)が、これらの機材を実際に扱う技術者がおらず、協力を求めていることである。したがって隊員は自ら機材を操作して実務に従事するかわり、ザンビア人に対して "on the job" で同機材の操作等関連技術の伝達を行う。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒(含専修)が望ましい。 充分な経験が必要。 年齢30才前後の人が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 8 月 27 日

632 映 画 調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) DIRECCION en CINE Y VIDEO	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 映画・ビデオ制作	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): UNIVERSIDAD de COSTA RICA

(日本語): コスタリカ大学

ロ. 隊員勤務先名称: ESCUELA de ESTUDIOS GENERALES 日本語名称 (一般教養課程)

所在地: サンホセ 主要都市からの距離 (〜より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 13学部を擁する総合大学. 学生数10000名

1年生対象の人文・社会系一般教養課程

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 技術指導員

② 技術の範囲: 映画・ビデオ撮影に関する技術全般の監督
(演技指導, 脚本点検, 照明, 装置含む)

③ 業務の形態: 通常は大学内のTV視聴覚教育部に勤務する(ビデオ制作)
ロケ撮影出張あり
併し、映画制作に関しては文化青年センター省映画制作局にて
担当することになる。

④ 対象者: TV視聴覚教育部の教授(30~40名)
映画制作局の技師(25~35名)

⑤ 機材: ビデオシステム(ソニー製) カメラ DXC 1640, ビデオ VO 2600
VIDEO PROJECTION SYSTEM KP-7200 VO 4800
スタジオ(10×10m) 編集装置 VO 2860, 5850.

⑥ カ国語: 無

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

① 大学本部内外における視聴覚による教育システムの充実

② この国の記録映画制作を盛く蓄積された知識を利用して未開拓分野の
一般芸術作品制作を企画している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 大学卒 (技術程度次第では専門学校卒も可)

○ 映画またはビデオ制作監督として、経験2年以上
(経験年数には大学等の履修制作と同様に下活動加算可)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

732

記入 昭和 58 年 12 月 27 日

調査者氏名 留目洋子、松尾邦義

640 家 政

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Home Making (日本語) 家政	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Panay State Polytechnic College					
(日本語): パナイ州立総合大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Mambusao, CAPIZ 主要都市(Mambusao)から 7 キロ					
③ 事業規模及び内容: 大学と併設の高校に家政学科があり各々約100人、300人の生徒が在籍し、大学では教員養成のための高校に実学的な教育が行われる。隊員の事務所は Mambusao の町にあり、活動は、町、バリオに在る為、校内で授業はもつとけずい。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Teaching staff (先生)と主に実技面を担当する。					
② 技術の範囲: 家政一般についての知識があることが望ましく、洋裁、縫製、料理、手芸、その他何でも構わない。主にバリオでの仕事(農家の主婦の生活向上の教育活動)には、保育、救急法、葉巻、刺繍も必要。					
③ 業務の形態: (文称名は村の主婦であるが英語はあまりつとけない為、こちらに力こころでも現地語を習ってほしい) ・農家の主婦の生活向上の教育活動 ・学校内での予選トレーニングがある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 仲間といるカウンターパートは年令27才大学卒業(食物)であるが農家の主婦は小学校卒業程度である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 隊員のころばさ実習におと異なすが、おとどなる(互に石臼コンロ、テーブル等はある)。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 配属先には現在英国おとなる(男)1名、インドネシアおとなる(男)1名					
⑦ 使用する言語: 学校内(英語)、村(マングサオン)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大学としての体裁を整えつつあり、家政学科においと、何か日本からおとなるといいて、隊員の持つ特殊技能の発揮に利、家政科のレベルアップが期待おとる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 短大 家政科卒業程度(何か特殊な技能があればいいと思う)。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

731

640 家 政

記入 昭和 59 年 3 月 7 日

調査者氏名 野津善男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Home Arts (日本語) 家政	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) Palawan National Agriculture College, Department of Extension Services (日本語): ハウワゴン農科大学 普及活動部					
② 隊員勤務先名称: MAR-PNAC Bayaritan School 日本語名称(MAR-PNAC 若月学校) 所在地: Antipulan, Nara, Palawan 主要都市 San Francisco から 90 キロ					
③ 事業規模及び内容: Antipulan 校 生徒数 525 人 スタッフ 3 名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生活改善普及員					
② 技術の範囲: 家政(栄養改善, 被服) についての指導ができること。					
③ 業務の形態: 学校で女子生徒を対象に料理等を指導すると共に生徒から 住む地域の主婦を対象として、栄養改善指導も行う できれば洋裁もできる人が望ましい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒は 13-15 才。及び生徒の家族 を対象とする					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, タガログ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
学校で1才主として農業を教えることが女子学生が多く、将来主婦になること から料理 洋裁等家政についての教育も必要であることが希望されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
家政学部卒 社会経験のある人が望ましい。(25~28才)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

710

記入 昭和 59 年 9 月 14 日

調査者氏名

640 家

政

松尾邦義 (JOCV/JICA マニラ事務所)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン共和国	(現地公用語) Handicrafts (日本語) 家政(民芸品制作)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 2人	60年 7月	
(1) 配属先 Don Mariano Marcos Memorial Polytechnic					
① 配属先名称(現地公用語): State College (DMMMPSC) of Northern Mindanao (日本語): ドンマリアン・マルコス記念大学					
② 隊員勤務先名称: 巨港大学の手工芸コース 日本語名称() 所在地: Cagayan de Oro City 主要都市(マニラ)から約1000km					
③ 事業規模及び内容: 一般教養型呼称の手工芸を習う人 将来学校を卒業して handicraft の生産者を目指す人 と 大企業への材料供給がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 手工芸コースの instructor 員 (兼講師)					
② 技術の範囲: 入学希望者への材料(竹、らん、竹、紙、布、金属等)の手工芸。 特に かばん、家具製作の指導が期待される。					
③ 業務の形態: (long) 国内業務 <ul style="list-style-type: none"> handicrafts course 担当の 講師 教師と協力し、手工芸コースを担当する。 現地の 現地の入学希望者への材料を供給し、市場性の高い製品の指導、生産の指導 					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 20歳以上 20歳以上 経験豊富者 (20歳以上) (20歳以上)					
⑤ 現地で利用できる機材: 100V 2レイ 木工機、機械工作機 1台の機械を以て要するに利用可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 2人					
⑦ 使用する言語: 英語、フィリピン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地に生じる竹、らん、竹、紙、布、金属等の材料を生産する人の技能向上、市場性の高い製品の供給、の発展を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 上述①、②、③の①、②、③のいずれも、形式に相当し、資格等は特にない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

211

記入 昭和 59 年 9 月 15 日

調査者氏名 佐子 実 政

640 家

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Daero Making (日本語) 家政	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	60年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Lanka Jathika Saswodaya Samadana Sangamaya (日本語): スリランカ サルボダヤ 運動					
② 隊員勤務先名称: Saswodaya Development Education 日本語名称(Institute,) 所在地: Anuradapura 主要都市(アヌラダプラ)から 〇 キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: フリス・メイクの外 杖杖しゅう。					
③ 業務の形態: 配属先 ② の SDFI - Anuradapura において 上記 ② の業務に従事する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 有。等不詳。					
⑤ 現地で利用できる機材: 有。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員 徳野由利子(60.10.7任期満了)及び					
⑦ 使用する言語: シンハラ語 英語 UNV フリコン女性					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上記インスティテュートを管理する SARVODAYA Anuradapura District Center の長 Co-ordinator Mr. Har sha は 日本人 Volunteer に 特ら強い 期待をもちている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 女					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

No. 46

記入 昭和 58 年 9 月 16 日

641 手

芸

調査者氏名 卷子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) Handicrafts	新規	(男) 人	59 年 8 月	
	(日本語) (特落南発普及) 手芸	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF SOCIAL SERVICE
(日本語): 社会福祉省 (Handicapped Gangodawila)
- ② 隊員勤務先名称: Rehabilitation Centre for the Social (日本語名称:)
所在地: ガンゴダウラ 主要都市(コロンボ)から 9 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 社会的障害者の収容 更生施設

(4) 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 教官
- ② 技術の範囲: 幅広い手芸の心得えが必要。
- ③ 業務の形態: 更生のための一般教養、職業指導のカリキュラムに従い手芸を指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Handicrafts Instructor (女性 38才)

⑤ 現地で利用できる機材: 有。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: シンハリ語、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

資格保有 女性

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

1729

記入 昭和 59 年 9 月 3 日

調査者氏名 熊野秀一

651 婦人子供服

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Dressmaking (日本語) 婦人子供服	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education Science and Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Kirinyaga Technical Institute 日本語名称(キリニヤガ技術専門学校) 所在地: P.O. Box 143 Kerugoya 主要都市(ナイロビ)から130キロ					
③ 事業規模及び内容: デンマークの援助により6年半前に建てられた学校は建築科と洋裁科がある。地元の協力によりお茶のハウズベースクールも洋裁科のマネージメントはデンマークから来た専門家がしている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 工業用高速ミシン30台 ロックミシン他特殊ミシン20台 職業用スチームアイロン2台 3の他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 洋裁教師					
② 技術の範囲: 婦人子供服の製図 製作 デザイン					
③ 業務の形態: 洋裁科は2年制で現在生徒数は60人で3クラス。年度によって入学生数は変っている。工場を指導する3人を養成する。産業科は工業用の高速ミシン 各種特殊ミシンを使っている。生徒はセカンダリースクール(1年)の卒業生で20才前後が多い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: この学校の一期生がほとんどで教師用のトレーニングを終えている。24才30才					
⑤ 現地で利用できる機材: 工業用高速ミシン 各種特殊ミシン					
⑥ 第3国人等の配置状況: デンマーク人の専門家、直接の上司					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 卒業生は工場へ就職していくが工場への養成はすぐ即戦力を要求される。今のところ工場の方が新しい技術を取り入れておりこれに対応できる実力を学校につけておかないと、後でいかにキャリアに必要のない新しい技術を取り入れていく。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒業、できれば産業科卒がいい。2〜3年以上の経験が必要					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

か26

記入 昭和 59年 12月 27日

調査者氏名

金子昌司

651 婦人子供服

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) 婦人子供服 (日本語) Dress making	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	60年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Vocational Training Institute (日本語): 国立職業訓練所					
② 隊員勤務先名称: Abetifi Vocational Training Centre 日本語名称 (アベティフィ職業訓練所) 所在地: Abetifi E/R 主要都市(アクラ)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 同訓練所では現在、配属木工と婦人子供服の4コースがあり、前の3コースは German Volunteer、婦人子供服は JOCV が Instructors を教えている。洋裁コースは定員20名2年制					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 学期は1月~12月。 (3年制に移行計画あり)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Head of the Department of dress-making					
② 技術の範囲: 婦人子供服 技術指導					
③ 業務の形態: 単に技術の指導のみならず、コースの運営、又、コース運営のための資金のとりまわし等に力を入れる事あり					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者すべて女性(中級程度)					
⑤ 現地で利用できる機材: ミシン(ハンドミシン5台、足踏み2台)					
⑥ 第3国人等の配置状況: ドイツ人3名 (masonry plumbing carpentry)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
とにかく NUTI には予算がない。自力で運営資金をいかり、これをもとに Training を行おう力量のある人が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 洋裁実務経験 2-3年以上					
② 中学or高校の家政教師経験者か望ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 5 日

調査者氏名 大塚正明
651 婦人子供服

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Dressmaking (日本語) 婦人子供服	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Booker Washington Institute 日本語名称(ブッカーワシントン職業専門学校) 所在地: P.O. Box 273, Kakala, Liberia 主要都市(モンロビア)から 22 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業、建築業、商業、工業の各科に分かれ、中学卒業後4年間の 職業技術教育を授ける。リベリアで最も古い歴史を有する学校のひとつであり、アメリカからの 援助を受けつつある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各科の建物及び本部、食堂、寮、農場が併設されており USAID などの援助で、設備は十分整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師(家政科と商業科に合流)					
② 技術の範囲: 尚深まらぬ。わかりやすく、誰にでも作れる洋装の縫製、並びに洋裁の 技術そのものを生徒達に指導できる能力。					
③ 業務の形態: 主婦として洋裁ができれば、副業もできるだけでなく、女性の職場進出が盛ん な国では、正業として事業も起しうる。生徒達に興味を持たせ、技術を教え、アフリカの 服装の縫製に自ずから苦み込まざるを得ない。素養を身に付けていく事が業務の大きな目的で ある。教員で、実習を主として授業を行う。洋裁を教えるに当たっては、教師の 一人一人が、全く自覚から始め、カリキュラム、試験方法等、かなりの範囲で任される事になる。 又、カウンタートに力を入れる人材の育成も一つの業務である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象となる生徒達は 1732 人位。 カウンタートは今のところ望めない。					
⑤ 現地で利用できる機材: ミシン、ほか裁縫に必要な最低限のもの。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同じ科では分が、学校内にカーテン、エレクトロニクス、アメリカ人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この分野で教えられるリベリア人は少なく、将来生徒達の 中から、洋裁分野の指導者となる人材が育つのを期待している。地元にある職業 学校にも家政科はあるが、洋裁は教えない。アフリカ風スタイルを取り入れた 新しい作風も開発も、面白いだろう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 洋装を教える経験のある人が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

調査者氏名

金山昌功

応募者姓

652 紳士服

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Tailoring and Cutting (日本語) 紳士服	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	50年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Education Service (日本語): 教育省 教育局					
② 隊員勤務先名称: Tema Technical Institute 日本語名称 (Tema 工業高専) 所在地: Tema 主要都市 (アクラ) から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在 Textile, Photograph Tailoring のコースが 2 あり (59.10 より機械科コースが追加) 生徒数は Textile 22名 Photo 11名 Tailoring 28名。スタッフは Tailoring 6名 指導生徒は 18名 22名 女子 Secondary 等。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Workshop Supervisor					
② 技術の範囲: 紳士服作成実習に携わる スタッフ を指導し 生徒に実技を指導					
③ 業務の形態: 1日8時間、週5日(月-金) 計週 40hrs を受け持つ。コースは 3年制 物資欠乏のため 実習用の教材と作る布地 etc の手配も 大抵は仕事として行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Mr. Quansah (40才. Final City & Guilds of London Certificate)					
⑤ 現地で利用できる機材: 縫製機、Sewing machine, 70w 210V. 縫製器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人ボランティア 2名 (専攻 2-2, 機械科 2-2)					
⑦ 使用する言語: English					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現任の職員である実務面のレベルアップ					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① 紳士服作成実習 2-3年 学歴不問					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

711

記入 昭和 59 年 9 月 11 日

調査者氏名

660 音

楽

松尾邦義 (JICA/JOW マニラ事務所)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) music teacher	新規	(男) 人	60年7月	
	(日本語) 音楽教師	交替	(女) 人 (男女不問) 2人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Silliman University
(日本語): シリマン大学 (フィリピン東部の私立大学)
- ② 隊員勤務先名称: シリマン大学芸術音楽学部
所在地: トゥマゲネ市 (フィリピン、ルソン島、ニュービシヤ州) 主要都市 (トゥマゲネ市) から 0 キロ
- ③ 事業規模及び内容: トゥマゲネ市という地方都市 (フィリピン、ルソン島、ニュービシヤ州) に存在する、シリマン大学の評価はマニラの一流大学に匹敵する。音楽専攻の学生と専門的に歌謡演奏する学生はマニラ以外では珍しい。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 各種楽器 (詳細は別紙参照)、音楽部屋、楽譜、音楽理論関係図書資料は、スミンの水準では揃っている。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: シリマン大学芸術音楽学部の客員教授
- ② 技術の範囲: シリマン大学ハイスクールの学生達 (中でも将来音楽を専攻する学生ばかりではない) を中心とする youth orchestra の設立が本学部の重要課題であり、その中心となる。
- ③ 業務の形態: 弦楽器奏者を、日本が先だに世界最高級の弦楽器奏者生を X-Youth にある「スズキ・X-Youth」を通じて育成することが主要業務となる。他に、必要に応じて音楽専攻の大学生 (計 27 名) にも、「スズキ・X-Youth」による指導が期待される。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 音楽専攻で教授かつ音楽部のディレクションの責任をもち Mrs. Isabel Vista が youth orchestra 設立の中心人物となる。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 40 台のピアノ、40 台のギター、40 台のドラム、コントラバス 1 台、ピアノ 1 台 (内グランドピアノ 4 台)、パーカッション 1 台、その他、youth orchestra 設立に同じく、新採用の楽器 (小学生用) 10 台、40 台の 3 弦 (通常サイズ) のギターと購入の予算が確保されている。楽譜を中心とした図書資料も充実している。
- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: 指揮専攻科に 2 名、客員教授 1 名。
- ⑦ 使用する言語: 英語が中心。日常生活ではセブ語が大半で大変便利。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在当国にはマニラに youth orchestra が一つあるが、地方では最初の同様のオーケストラ設立に大きな意欲を抱いている。その目標は同じ、高水準の技術水準の育成と、そのための大学の責任は日本のスズキ・X-Youth への期待は非常に大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 2 人の内訳: 1 人は (指揮の演奏が主で) スズキ・X-Youth に精通していること、他 1 人は (指揮以外の弦楽器 (ギター、ドラム、コントラバスの内 1-2) の演奏が可能で、スズキ・X-Youth に精通していること。青年年以上の楽器を指導の経験と

※ 事務局記入 地方の修業年数が長い。 451

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

h-9

記入 昭和 59 年 8 月 30 日

調査者氏名 山本 健生 (専任教)

660 音 楽

赤星 則昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア国	(現地公用語) MUSICA	新規	(男) 人	50 年 9 月	
	(日本語) 音楽教師	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA
(日本語): ボリビア国文部省
- ② 隊員勤務先名称: Dirección General de Educación Media (日本語名称(中等教育局))
所在地: コマヤグエラ 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 文部省内には約 600 人の職員が働いている。中等教育局
だけでは 97 人の職員がいる。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 大学又は高等師範学校卒の指導官へのアドバイザー
- ② 技術の範囲: 全国約 350 校の中学校の音楽担当教師への指導、講習
を行う。
- ③ 業務の形態: 全国の中学校の音楽教師を対象に講習を実施する。Aから金曜日の
の 40 時間の内容。当然、地元の県へは出張して講習を行う。(約 11 回)
現地に合った教材の開発は特に重要であり音楽教師は待た望んでい

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: (対象) 全国の音楽教師。専門師範
院の教師は数%。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 特々必要ないが、自分の指導用としては必要
度必要。

- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し
- ⑦ 使用する言語: スペイン語
- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今般の急ぎで実施したい講習は長期
計画の範囲をふんで実施したい。現場教師は 5 篇のこ
局側の期待は大である。

- (4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) の中学校での音楽教師以上の経験が之年以上は
② 普通自叙事履歴表 1 年以上。 絶対条件。

※ 事務局記入

452

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

h-23

660 音 楽

記入 昭和 59年 8月 30日

調査責任者 赤星 則昭 調査者氏名 金ヶ江 裕子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中米ホンジュラス	(現地公用語) Maestrola) de Musica	新規	(男) 人	60年9月	
	(日本語) 音楽教師	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Universidad Nacional Autonoma de Honduras (UNAH)
(日本語): ホンジュラス自治大学

② 隊員勤務先名称: Departamento de Arte de UNAH 日本語名称 (大学芸術課科)
所在地: Tegucigalpa D.C. 主要都市 (Tegucigalpa) から キロ

③ 事業規模及び内容:

この国最大の規模を持つ自治大学の芸術科(音楽, 美術, 舞踊, 写真部門あり)において
ピアノ, 音楽理論, 立笛クラス, 合唱 などの授業を持つ。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

ピアノ 2台, 部屋数 6, ステイ 1, スライド映写機 1, 時計多数, 音楽会 Hall 1。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 音楽教師 (Profesor Visitante 客員教師)

② 技術の範囲: 大学4年卒業が望ましいが短大でも可。ピアノ科, 声楽科, 教育科に限り。経験者が望ましい。

③ 業務の形態:

ピアノのクラス: 正しい初心者からソチネ又はソタ程度

立笛クラス: 初心者, 音符が読めない生徒がほとんどなので簡単な理論を教える必要

音楽理論のクラス: IからV程度。初心者からある程度高度なレベルに注。リズム, 音取りなど...

合唱: このクラスは現在指揮者がいないのでアシスタント程度の仕事。レベルは指揮を依頼されたレベルから低いのでその心準備は必要。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

他の教師の水準は低い。外国で勉強した経験をも総合的に大学の教育は受けていない。(専門あり)

⑤ 現地で利用できる機材:

ピアノ, 立笛 (YAMAHA あり), 机, 椅子, 黒板, 黒板, 黒板, 音楽黒板

⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人の他にオバコホンジュラス人

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

大学芸術科はすでに3人の日本人を受け入れており、その日本人の水準の高さには常に大きな期待をしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

ピアノ科, 声楽科, 教育科のレベルを卒業しているもの。大半が望ましく教師経験者なら直ぐ望ましい。

※ 事務局記入

454

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

h-28

記入 昭和 59 年 8 月 30 日

調査者氏名 森本 泉
森本 則昭

660 音 楽

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
HONDURAS	(現地公用語) Profesor de Música (日本語) 音楽 (ブラス指導・ピアノ) 交替	新規	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	60 年 9 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Cultura y Turismo (日本語): 文化・観光省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Vocacional de Música 日本語名称 (フアンシエラ・ディアス セヤ音楽学校) 所在地: "Francisco R. Diaz Zelaya" 所在地 主要都市 (フアンシエラ・ディアス) キロ					
③ 事業規模及び内容: 音楽教育の普及と、バンド奏者の育成。 卒業者は、観光省付属のブラスバンドに入ったり、他のバンドのメンバーになったりしているが、その数は少ない。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 合奏用ホール 1、各学年毎の教室 5 学年分、ピアノの部屋 1、職員室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Profesor de Música					
② 技術の範囲: 管楽器に精通している。音楽理論・オーケストラ概論・ピアノ (基礎程度) の授業が行なえる能力が必要である。					
③ 業務の形態: 授業は午前 7:00 ~ 1 時限 45 分授業、午後 12:00 ~ 1:00 からはブラスの練習が 2:30 迄ある。授業は音楽理論・リル・リズム和声学・作曲法・音楽史・オーケストラ概論・ピアノ・各専攻の楽器レッスン・西語が行なわれている。現在 8 人のホンデュラス人教師が指導にあっている。フルート・ホルン・トロンボーン・トランペットはホンデュラス人教師が指導しているが他の楽器については、白人にまかされている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は小学校卒業以上 20 年前後の生徒 (56 人)。カウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: ブラス用の楽器は一通揃っている。他々についてはかなりひどい状態のものもある。ピアノ (YAMAHA) マックアウトが 1 台。楽譜類・エッセイなどは皆無に等しい。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 3 国人はいない。					
⑦ 使用する言語: スペイン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 楽器のいたみかほけい為、多少の修理ができる人を希望している。楽譜についてもブラスのものほめたに入手できないため、編曲を指導できるとなおさらよい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学の管楽器専攻卒業、あるいはそれと同程度の能力・ブラス経験者が望ましい。管楽器指導 (特に木管が不足している) と同時に、ピアノの基礎 (副科レベルのレベル程度) を指導できる方がよい。編曲の技術も必要である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 6月 23日

660 音 楽

調査者氏名 高橋 臣夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Música (Fagot)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 1人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
音楽 (ファゴット)			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura

(日本語): 文化庁

ロ. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)

所在地: Jirón Ancash No.390, Lima 主要都市からの距離 (==km==キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動を統轄及び実施している機関であるが、その中で国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。

ニ. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人個人の所有となっているため楽団としての設備は特に無い。リマ市にはカンボテマル野山音楽堂の他、幾つかの劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を極め、ペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば国立音楽学校等において生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は隊員の技術・経験に応じて楽団における役割を決めるとの柔軟な受入れ姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待することは大きい。

1. 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団、団員

2. 技術の分野: ファゴット (首席奏者 又は 一般奏者)

3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで 毎週4時間程度の公式練習、
 午後1時からは各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能。
 土、日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回)
 を行う他、政府公行事の際、演奏会を行う。

4. オーケストラの構成: (派遣要請の要する分野に32名) オバオリン 12名、オスバオリン 7名
 クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名

5. 現地で利用出来る機材: 無し

6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボリビアに於ける JOCV 音楽隊員の活動に意を注ぎ、ペルーに於けるも同様の活動を期待している。なお、文化庁は今回 JOCV の隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 音楽大学にて当該楽器を専攻した者

2. 上記の如く、ペルー側は隊員の技術の^高水準な姿勢をみせてはいるが、その期待するところは大きく、~~必要~~ なるべく高い技術を持った隊員であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 6 月 23 日

660 音 楽

調査者氏名 高橋 臣夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	音楽 (チェロ)	(どちらでも可) 2 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura

(日本語): 文化庁

2. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)

所在地: Jirón Ancash No.390, Lima 主要都市からの距離 (==キロ==)

3. 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動を統轄及び実施している機関であるが、その中で国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。

4. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人個人の所有となっているため楽団としての設備は特に無い。リマ市にはカポデマル行野外音楽堂その他数々の劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を通じてペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば国立音楽学校等において生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は隊員の技術・経験に応じて楽団における役割を決めるとの柔軟な受入れ姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待することは大きい。

1. 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団、団員

2. 技術の分野: チェロ (一般奏者又は首席奏者 Superior Jerarquía) 2名

3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで 毎日4時間程度の公式練習、
 午後は各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能。
 土・日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回) を行う他、政府公行事の際、演奏会を行う。

4. オーケストラの構成: (派遣要項の要を分取に於てのみ) オバオリン 12名、オスバオリン 7名、
 クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名

5. 現地で利用出来る機材: 無し

6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボリビアに於ける JOCV 音楽隊員の活動に熱心を示し、ペルーに於いても同様の活発な活動を期待している。なお、文化庁は今回 JOCV に隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

(4) 隊員の要請・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 音楽大学にて当該楽器を専攻している

2. 上記の如く、ペルー側は隊員の技術のついでに柔軟な姿勢を示しているが、その期待することは大きく、~~必要~~ なるべく高い技術を持つ隊員であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

丸-19

記入 昭和 59 年 8 月 29 日

670 美術

調査者氏名 高田吉朗

調査責任者 赤星則昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Bellas Artes (日本語) 美術	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	60年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Escuela Normal Mixta Tegucigalpa (日本語): 教員養成学校					
② 隊員勤務先名称: Escuela Normal Mixta 日本語名称(教員養成学校(首都)) 所在地: Tegucigalpa 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 小学校教員養成校で日本の高等学校に相当し、教育全般を教える (Normal校)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 首都におけるこのNormal Mixta校は、他にくらべれば設備も備い、生徒数もかなり多い。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Normal校において比較的自由に美術教育全般に対して活動できる。					
② 技術の範囲: 小学校教員養成校(Normal)であるので、高いレベルのものでなく、広く美術全般の教師が必要とされる。					
③ 業務の形態: 首都テグシガルパのEscuela Normal Mixtaで授業をうけて半年が基本となるが、今後は、この国のNormal校全体を見て活動する方向にあるため、それぞれの学校に所属しながらも、美術教育全体を考慮していく必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 男、30才 平常の美術の教師がカウンターパートとなるが、U.S.A.で美術教育を一年間学んだ程度で					
⑤ 現地で利用できる機材: 美術に関して教師が高いレベルの 多くの視聴覚機材は、学校及び文部省等から借りられる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在ナシ。					
⑦ 使用する言語: スパイン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今までこの国における美術隊員は少なかつたといえるが、今後は、その活動の社会的な意味とNormal校全体の美術教育を考慮していく必要があり、初年度における期待は大きい。配属先のNormal Mixta校においては、私自身がまだここで3ヶ月ほどしか過ぎておらず、他の隊員もほとんど入っていないので、今後の活動内容が注目されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○美術全般(絵画、彫刻、手紙、工芸、陶芸)について指導できる者。教材の少ない途上国において、工夫し創造できる能力のある者。教師としての経験がある方が望ましい。なによりも、情熱があり、辛抱強い者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

18/10

記入 昭和 58年 6月 15日

調査者氏名

加藤高史

680 図

学

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Mechanical Drafting	新規	(男) 1人	59年 1月	
	(日本語) 機械製図	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bureau of Manpower, Employment & Training (BUMET) (日本語): 労働社会福祉省 職業訓練局					
② 隊員勤務先名称: Technical Training Centre, Chittagong 日本語名称(チッタゴン職業訓練センター) 所在地: P.O. Nashirabad, Dist. Chittagong 主要都市(ダッカ)から 260 キロ					
③ 事業規模及び内容: 2年制が56ヶ月コースに初行した職業訓練センターで、電気、溶接、木工、ラジオTV、空調等13コース、生徒数は200人位、昼夜両部があり、教官約50名、このTTCはILO, UNDPのJoint Projectである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 機械製図に最低必要のもの。製図版、製図道具は一任されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 校長下の教官					
② 技術の範囲: 現場向きの中堅技術者育成が目的のため、機械製図一般、特に基礎的なことを特に知ってよく、又日本の職業訓練所で指導可能な程度の知識と経験					
③ 業務の形態: 週5日、1年生は8:50 AM ~ 2:10 PM 2年生は7:30 AM ~ 12:50 PM まで40分単位で8時限行なわれ、講義(製図理論、機械理論、数学)と実習がある。割合は実習7割、講義3割					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は当国10学年卒業生(日本の中学(同等)国学、製図等の教育は入学後初めて学ぶ)、カウンターパート HSC卒業(日本の高卒程度)					
⑤ 現地で利用できる機材: 製図机、製図板、丁定規、製図器具は生徒全員分そろっている。ただし雨期の多湿のため、鉄製のものは殆ど錆で使用不可能、製図用紙鉛筆、テラは現地入手可能、					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: TTC 関係には機械製図の隊員が一人であるが、初代の隊員が経験HSCまでで教科書制作も終了。他TTCへの配布準備中である。TTCに派遣されて113隊員は活動が非常に高く評価され、生徒への教育のみならず、活動を通じて現地人教官への良い影響、刺激を与えることを期待されている。自分の新しいアイデアをここで出して実行に移すことを現地側が非常に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1. 短大卒以上、英検2級並みのレベルを持っている人、製図実務経験2年以上 2. 機械全般について幅広い知識を持っている人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59年 9月 16日

調査者氏名 鈴木規子

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Language Teacher (Japanese) (日本語) 日本語教師	新規6 交替2	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 8人	60年11月 厳守	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kementerian Pelajaran Malaysia (日本語):					
② 隊員勤務先名称: Kedah州 Jitra, Perak州 Kuala Kangsar, Ipoh, 日本語名称() 所在地: Kuala Lumpur, N. Sembilan州 Seremban, Johor州 Johor Bahru市などから キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記6か所にある全寮制学校は普通課程の中等高等学校であり、Form 1~6 (日本の学校制でいう中学校1年~高等学校3年)が学んでいる。生徒数は1学年120名。一般的に Residential School と称称					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 上記の種の学校はマレーシア全体で25校あり、エリート校と12名高い。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語教員					
② 技術の範囲: 日本語会話、読み書きの基礎から応用までと実際に教壇に立ち、教えると共に、カリキュラム整備、教材作成整備の能力も必要。					
③ 業務の形態: 対象となる生徒は1年生から5年生(年齢層12~18才)で、①一般コース ②集中コース ③会話コースに分かれる。隊員は各1校2名ずつで①~③のコースを教えることになる。隊員着任後の61年1月からは、①の一般コースの対象は1~3年生で週3レコード(1レコード40分)、2クラス(1クラス30名)で計18レコード、180人。②の集中コースは4~5年生を対象とし、週5レコード、1クラスで計10レコード、60人となり、③の会話コースは1~5年生の希望者が対象で週3レコード、1クラス(40名)で計3レコード、40名。一週間の授業時間は合計31レコードとなる。62年1月					
④ 対象者及びカウンセラーの技術水準、学歴及び年齢: からは、①の一般コースは1~4年生対象となり、全体で24レコード、②の集中コースは5年生のみで5レコード、③の会話コースは変わらぬ3レコードと					
⑤ 現地で利用できる機材: あり、一週間で32レコードを担当する。1学年120名の生徒のうち半分の生徒がアラビア語、残り60名が日本語と必修の第2外国語として学ぶことになるが、会話コースについては希望者となり、必修ではない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 英語、仏語教師としてイギリス人等がいる学校もある。					
⑦ 使用する言語: 基本的には英語で教えることになる。選考時に英語による授業に難点がないと					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 判定された場合には、師範学校はマレー語と12名高い。					
本要請は現在当国で強力に推進されている Look East Policy (東方政策) の一環として出されたものである。東方政策は特に日本から多くのことを学んで、国の発展に役立てようとするもので、この為には日本語を学ぶことが第一歩であるとして、若年層からの日本語教育を奨励している。長期展望による国家計画であり、隊員に期待されていることと見られる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○英語で外国人に対して日本語を教授できること。○外国人に対して日本語教授経験が1年以上あること。正式に日本語教授法を学んでいること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

430

記入 昭和1984年 7月 19日

調査者氏名 熊野秀一

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER (日本語) 日本語教師	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	85年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science & Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Jomo Kenyatta College of Agriculture and Technology 日本語名称(ジョモケニア大学農工大) 所在地: Juja 主要都市(ナイロビ)から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: 中堅技術者の養成を目指す JICA のプロジェクト。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本からの援助で近代的な建物で、快適な条件である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 研修員が日本で生活し、技術を習得するのに必要な実用的日本語を身に付けさせ、必要のある場合 英語で説明する能力が肝要。					
③ 業務の形態: 正規の科目としてではなく、研修員対象の特別クラスを開講する。時間数の確保のために昼休後、放課後に授業を行なう場合もありうる。現在は他に学生対象の自由クラスを放課後に、全学対象の日本紹介講座を土曜日に開いている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 研修員はジョモケニア大学農工大の教員で年齢は 20代後半、30代前半が主になっている。					
⑤ 現地で利用できる機材: ホワイトボード, テープレコーダー					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専任家を以て協力隊受入約 40名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化的背景の異なる日本でケニア人研修員が適応し、円滑な社会生活を営み、技術を習得するためには日本語能力がある程度以上欠かれない。そのために日本派遣以前に日本語学習を始めることが求められる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大卒</u> 、外国語として日本語を教えた経験があること。少くとも外国語としての日本語教授法を学んだことがあること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 8 月 27 日

691 日本語教師

調査者氏名 河野文男 横田雅美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタ・リカ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	IDIOMA JAPONES	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 61 年 1 月迄に現地到着のこと
日本語教師			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): UNIVERSIDAD DE COSTA RICA

(日本語): コスタ・リカ大学

ロ. 隊員勤務先名称: ESCUELA de LENGUAS MODERNAS

日本語名称 (外国語学科)

所在地: サン・ホセ

主要都市からの距離 (より〜キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 13学部を擁する総合大学。学生数 10,000人

外国語学科には英・仏・独・伊・葡・露・日 の講座あり

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 講師

② 技術の範囲: 初・中・上級日本語教育
教授法は段階に合わせた直接法或るいは間接法

③ 業務の形態: 教室型 週 15 時間

④ 指導対象: 選択外国語の学生 30~40 名他
カウンセラー・ポートはなし

⑤ 機材: 複写機・邦文タイプライター

⑥ 本国人: 講師の一部

⑦ 言語: 西語・日本語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

唯一の公的日本語教育機関であるために、正規の学生に加え本邦研修生受入者も積極的に学習しており、隊員の期待は絶大なものがある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

◎ 大学卒

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

108

記入 昭和 59 年 9 月 16 日

調査者氏名 リマ事務所

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Idioma Japonés (日本語) 日本語	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: CEGECOOP "La Union" 日本語名称(ラウニオン総合学校) 所在地: Av La Mar cuadra 19, Pueblo Libre, Lima 主要都市(リマ市内)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: 本学園は1971年に政府公認学校法人として発足。生徒数は小学部6学年 中学部5学年で合計1800人。運営費は約1500万ペーと持ち、教育事業協同 組合(CEGECOOP)で日系人が中心となって活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積12000m ² 事務室棟、他44教室、工作室4、電機 室2、図書室、音楽室、タイプ室。隣接するテウニオン総合運動場を優先使用(10000m ²)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語科顧問					
② 技術の範囲: 日本語教師陣(日系2世3世の女性9名)にカリキュラムの作成と教科書の作成 に当たり、助言を与え、文法論と教授法を週4時間の研究会を通じて改革して行く。					
③ 業務の形態: 最初の1年間は実際に授業を担当し、日本語教育の現状を分析することに なる。この現場の経験と研究会の主題としてとりあげ、教材・教具の作成・準備や 教授法の研究・改革までを担当。1981年から始めのラウニオン校日本語教育改革6年 計画の後半の2年半を担当することになる。(1986年12月完了予定) 現在小学部3・4・5・6年用テキストを執筆中で3年後に出版まで漕ぎ着けた。 中学部は龍馬テキスト(国際交流基金派遣専門家作成)の定着を目指す。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本語科主任の森本エレナ(52才)を含む 25才から60才までの9名。日本語教師の正味の資格は持てないが、仕事熱心。					
⑤ 現地で利用できる機材: 和文タイプ(手動)、テープレコーダー、辞書・辞書、類 心らがるカード、かたかなカード(河内栄子、龍馬俊夫 監修) 紙しばい、大型ステレオ、絵パネル、フラッシュカード、毛筆、墨					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語、日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 未だ確たる教育目標はない本校ではあるが、日系校であるため 「良いペルー人になること、日本文化に興味を持つこと」を基本的に日本語教育に力を入れている。 (生徒は毎日1時間、11月間に亘り合計2000時間におよぶ) 56/1次隊 真島園弘隊員の 活動が高く評価されている為、後任の隊員に対する期待も高い。 (56/1次隊 真島園弘隊員の交替)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 日本語教育の経験が3年以上(特に、外国人への指導経験があること、) ② 学校教育の経験者であることが望ましい。					
※ 事務局記入					